

2025ミャンマー地震

TMAT 災害医療活動報告

2025 年 4 月 18 日 20:00

第 4 報

(以下現地時間)

7:30

宿舎にて本日の活動について全体ミーティングを実施。その後車両にて活動サイトに移動

8:15

活動サイトへ到着。

すでに患者が数名待っているような状況であった。

現地パートナーとともに、テントサイトのセッティングを行い、診療準備を行う。

9:00

診療開始とし、患者が多いため 2 診体制で診療を開始。

診療内容としては災害関連もまだ見られる状況で。地元の看護師、助産師などもあるため、妊婦の受診や、術後感染のフォローアップ、熱傷後の傷処置を対応。骨折疑いなどの関連ある疾患もいまだ多くみられた。

午後

気温の上昇が著名で、スタッフもみな経口補水液を飲みながら診療を継続。最後には熱中症疑いの患者が運ばれ来院し、点滴の準備を行い、急遽点滴を行う場面もあった。

15 : 00

診療を終了とし、サイトでの再度ミーティングを実施。宿舎へもどり、本日の活動は終了とした。本日は 36 名を診療。

(日本時間)

22 : 55

事務局長野口がミャンマーに向けて日本を出国。4 月 20 日にマンダレーに入りし、今後の活動について協議調整を行う予定。



ポータブルエコーにて妊婦健診



持参されたレントゲン写真を確認し診療

なお、今回のミャンマー地震に対する TMAT 災害医療支援活動のクラウドファンディングを開始しています。ご支援ご協力をお願いいたします。

TMAT ミャンマー地震クラウドファンディング

<https://congrant.com/project/npotmat/16860>



事務局担当

野口 幸洋 (NPO 法人 TMAT / 一般社団法人徳洲会東京本部)

阪木 志帆 (NPO 法人 TMAT / 一般社団法人徳洲会東京本部)

文責 事務局 野口 幸洋